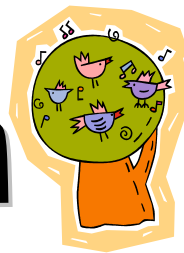


こ び 木もれ日



第5号

～ 自分の得意な感覚は？ 知れば学習もコミュニケーションもうまくいく！？～

サレジアンみなさん、こんにちは。今年は本当に暑い暑い夏休みでしたね（＾＾；
猛暑続きの夏休み、みなさんはどのように過ごしましたか？ 毎日、勉強にいそしんだ！という人もいれば、結局ダラダラ・・・という人も多いような？？？ それぞれ違いはあるでしょうけれど、2学期は始まりました。ちょっと重い身体になんとかエンジンをかけて、お互いがんばりましょう（＾＾）

さてこの夏、国民的アニメ「ちびまる子ちゃん」の作者、さくらももこさんの訃報が入りました。突然のことで驚きましたが、知っている度合いの差はあれ、主人公の「まるちゃん」については、サレジアンみなさんもすぐに思い浮かべることができるでしょうか。

思い浮かべるとすると、まずどんなことを思い浮かべますか？ 髪型？ 赤いスカート？ 独特のしゃべり方？ 聞いているとほのぼのする声？ やんわりとした雰囲気？ そばにいたら、つい笑い出しちゃうようなしぐさ？・・・まるちゃんひとり思い浮かべても、いろいろなイメージがありますね。

では、私たちはいろいろな情報をどのようにして取り入れているのでしょうか？
まるちゃんの例でいうと、髪型や服装、顔立ちなどは「視覚」、しゃべり方や声は「聴覚」、雰囲気などは「体感覚」という風に、情報を取り入れる時に使う感覚があり、人によって優位（得意）な感覚があると言われていますが、みなさんはいかがですか？

まるちゃんの見え目がどんどん浮かんでくる人は視覚、声やアニメで流れる音などが浮かんでくる人は聴覚、雰囲気や全体のイメージが浮かんでくる人は体感覚・・・というように、自分の得意・優位な感覚がわかるかもしれません。もちろんどれか一つだけというのではなく、どの感覚も使っているのですが、いろいろなものに試してみると、他の感覚よりも優位に働いているかもしれません。（たとえば、海を思い浮かべた時、海の色（視覚）か、波の音（聴覚）か、海や砂の感触（体感覚）か・・・など）



実はこれは、学習やコミュニケーションにもつながります。視覚が優位な人には、図や表など視覚に訴えるものが、聴覚優位な人には、言葉を聞いたり文字で表記されるものが、体感覚優位な人には、触れるなどの体感で確認できるものが、学習の理解、コミュニケーションのスムーズさにつながると言われています。「なかなか学習の効果があがらない」「なんだか意思疎通がむずかしい」という場合、自分や相手の優位感覚を確認してみるといいかもしれませんよ。（ちなみに私は視覚優位なので、環境が整っていると機嫌がいいのですが、片付けが苦手です。環境が整わないので、家では不機嫌という厄介な人間です（＾＾；）

9 月

※ 以下の時間、カウンセラーが学校にいます。

月	火	水	木	金	土	日
					1 (始業式)	2
					8:30-13:30	
3	4	5	6	7	8	9
11:00-17:00	13:00-17:00	8:30-15:30	12:00-17:00		5日の振替・閉室	
10	11	12	13	14	15	16
11:00-17:00	12:00-17:00		12:00-17:00		10:00-14:00	
17	18	19	20	21	22(サレ祭)	23(サレ祭)
敬老の日	12:00-17:00		12:00-17:00		9:00-14:00	
24	25	26	27	28	29	30
8:30-13:30	代 休		12:00-17:00		研修のため閉室	

10 月

※ 以下の時間、カウンセラーが学校にいます。

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
11:00-17:00	12:00-17:00		12:00-17:00		10:00-14:00	
8	9	10	11	12	13	14
体育の日	12:00-17:00		12:00-17:00		10:00-14:00	
15	16(高中間テスト)	17(中間テスト)	18(中間テスト)	19	20	21
8:30-13:30	9:00-14:00		9:00-14:00		10:00-14:00	
22	23	24	25	26	27	28
11:00-17:00	12:00-17:00		12:00-17:00		10:00-14:00	
29	30	31				
11:00-17:00	12:00-17:00					

ゆっくりとお話をうかがうために、相談予約をとっています。予約方法は、次のいずれかをお願いします。

☆もしお急ぎの場合は、その旨、お伝えください。

① 保健室に申し込む

生徒は直接、最賀先生・奥脇先生へ、保護者の方は保健室の直通電話（045-591-9375）へ

② 直接カウンセラーに申し込む（以下のメール あるいは、お電話をお願いします）

メール konishi@salesio-gakuin.ed.jp (小西宛)

カウンセリング室の直通電話(045-591-2995)

※ メール・直通電話は、勤務日しかつながりませんので、ご了解ください。